



正社員経験の少ない非正規労働者を正社員化するためにスキルアップ訓練をしませんか

有期実習型訓練 活用のお勧め

助成金で負担を軽減!

◆ 有期実習型訓練とは? ◆

Off-JT(座学)とOJT(実習)を効果的に組み合わせた3か月以上6か月以内の職業訓練。企業と正社員の経験が少ない求職者とのマッチングを促進する国の制度です。訓練実施企業では、訓練生の適性や能力などを判断した上で、正社員として継続雇用できます。

◆ 活用する企業にとってのメリット ◆

1 人材の育成・定着に役立つ!

訓練期間を通じて適性・能力を判断できることにより、採用ミスマッチや早期離職リスクを低減できる

2 コスト負担を軽減!

訓練終了後に国から支給される助成金を活用して訓練実施に要するコストを軽減できる

3 教育に積極的な企業をPR!

正社員になるための訓練を実施することをハローワークの求人票等でアピールできる

◆ 訓練の主な要件 ◆

対象者	・正社員の経験が少ない方で、かつジョブ・カード作成アドバイザーから訓練の必要性を認められた方
事業主	・雇用保険の適用事業所の事業主 ・法令を順守している事業所の事業主
訓練	・訓練期間は、 3か月以上6か月以内 ・総訓練時間数は、 訓練期間6か月当たり425時間以上 ・総訓練時間数に占めるOJT(実習)の時間数の割合は、 1割以上9割以内

◆ 助成の内容 ◆

	賃金助成 (1人1時間当たり)	経費助成	実施助成 (1人1時間当たり)
Off-JT(座学等)	760円(475円)	1人あたり100時間未満:10万円(7万円) 100時間以上200時間未満:20万円(15万円) 200時間以上:30万円(20万円)	—
OJT(実習)	—	—	760円(665円)

【注1】カッコ内は中小企業以外の場合。 【注2】生産性要件を満たしている場合は助成金の割増しを申請できます。

◆ 訓練の主な流れ ◆

以下の流れは訓練生を新たに雇用する「基本型」です。社内の非正規労働者から訓練対象者を選定する「キャリアアップ型」もあります。

